

2021年1月8日緊急事態宣言への対応

緊急事態宣言発令への対応として、霊園の新型コロナ対応マニュアルに基づいた感染防止対策の一層の徹底を図り、お客様がいつでも安心してご利用いただける環境を提供することに努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 基本方針

公益財団法人相模メモリアルパークでは、お客様並びに職員及び連携企業従業員（花売り場、石材センター）の健康と安全を第一に考え、また、お客様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底してまいります。

墓参等で来園されるお客様や電話でのお問い合わせへの対応などのサービス提供という仕事の性質上、テレワークによる在宅勤務での業務実施は難しいことから、職員等の健康管理を日々チェックすることなどにより、新型コロナウイルスの感染予防に最大限注意を払い、事業を中断することなく継続できるよう努めます。

2 感染防止に向けた取り組み

(1) 職員及び連携企業従業員の取り組み

ア 健康状態の確認と健康管理の徹底

出勤時の健康状態を確認し、規則正しい生活を維持し、万一、体調不良の兆候がある場合は外出・出勤を自粛し、マニュアルに沿った対応を行います。

イ 感染防止策の徹底

日常的な①マスクの着用、②咳エチケットや手洗いの励行、③身の周りの消毒実施に取り組みます。

ウ 三密を避ける行動の徹底

不要不急の外出を自粛し、いわゆる「三密」状態を避けるとともに、厚生労働省が示す「新しい生活様式」を実践します。

エ お客様対応の際の感染予防策の徹底

職場におけるお客様対応に当たっては、アクリル板を設置するとともにマスクやフェイスガードを着用します。

(2) 施設・設備面の対策

ア 斎場、会席室及び管理事務所受付窓口に検温消毒機を配置するとともに、職員が定期的な消毒を実施し、また、サーキュレーターを使用するなどして換気を徹底します。



《検温消毒機》



《サーキュレーター》

イ お客様が飲食を行う会席室並びにお客様と職員が接近して事務手続きを行う管理事務所受付カウンター及び斎場受付カウンターにおいては、アクリル板を設置して唾液等の飛沫防止を行います。



《会席室》



《管理事務所受付カウンター》



《斎場受付カウンター》

ウ 斎場（2室）については、三密を避けるため、2室同時は避けて1室ずつ交互にご使用いただき、ご利用後は十分に換気を行います。

オ 休憩棟の休憩スペースについては、三密を避けるため、間隔をあけてお座りいただきます。

3 お客様へのご協力のお願い

ア ご来園の際は、マスク着用の上、できるだけ少人数でお越しください。また、発熱などの症状がある方や身近に感染の疑いがあるお身内・知人がいらっしゃる方は来場をご遠慮ください。

イ 管理費のお支払いは可能な限り口座振替の方法に切り替えていただくようお願いします。

ウ 管理事務所、斎場及び休憩棟へのご入場の際は、

- ①入り口に設置した検温消毒機での検温と手指消毒
 - ②咳エチケットや手洗いの徹底
- をお願いします。

エ 斎場ホール及び休憩棟へのご入場に際しては、財団が用意する検温計で体温チェックにご協力いただくとともに、休憩棟休憩スペースにおけるお食事はご遠慮ください。

ご入場後は、

- ①対人間隔を確保していただく
 - ②近距離での会話や大きな声でのご発声を避けていただく
- をお願いします。

オ 管理事務所や斎場の受付窓口においては、

- ①窓口にアクリルボードを置かせていただいていること
 - ②対応する職員がマスクやフェイスガードを着用させていただいていること
 - ③現金の受け渡しの際はトレイを使用させていただくこと
- についてご理解ください。

カ 会席室には、お席の間にアクリルボードを設置させていただいておりますのでご理解ください。また、お食事中は大きな声でのご発声を避けていただくをお願いします。

キ 無料送迎バス車内においては、三密を避けるようご着席ください。そのため概ね乗車定員50人の半数程度で予約受入れを打ち切らせていただきます。また、車内ではお客様それぞれがマスクの着用など感染防止策を取っていただいた上で、大きな声でのご発声を避けていただくようお願いします。